

作業計画と実績

2016年2月16日現在

月日	曜日	予定 (2/8週間予定表より)	実績
2月8日	月	・ELF初期機能確認準備作業	・ELF初期機能確認準備作業実施
2月9日	火	・ELF初期機能確認準備作業 <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px;">Multi Omics 実験</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 10px;">Myco実験 (1YEAR Crew)</div>	・ELF初期機能確認準備作業実施 <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px;">Multi Omics 実験 実施</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 10px;">Myco実験 (1YEAR Crew) 実施</div>
2月10日	水		
2月11日	木		
2月12日	金		
2月13日	土		
2月14日	日		

日付は日本時間

- 略語 Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
 (代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 ELF: 静電浮遊炉
 Myco: 国際宇宙ステーションに滞在する宇宙飛行士の身体真菌叢評価
 Microbe-IV: 宇宙居住の安全・安心を保障する「きぼう」船内における微生物モニタリング
 (代表研究者: 那須正夫 大阪大学大学院)
 Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 マトリョーシカR: 国際共同宇宙放射線計測「マトリョーシカR球体ファントム実験」
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 ExHAM: 簡易曝露実験装置
 CALET: 高エネルギー電子、ガンマ線観測装置